

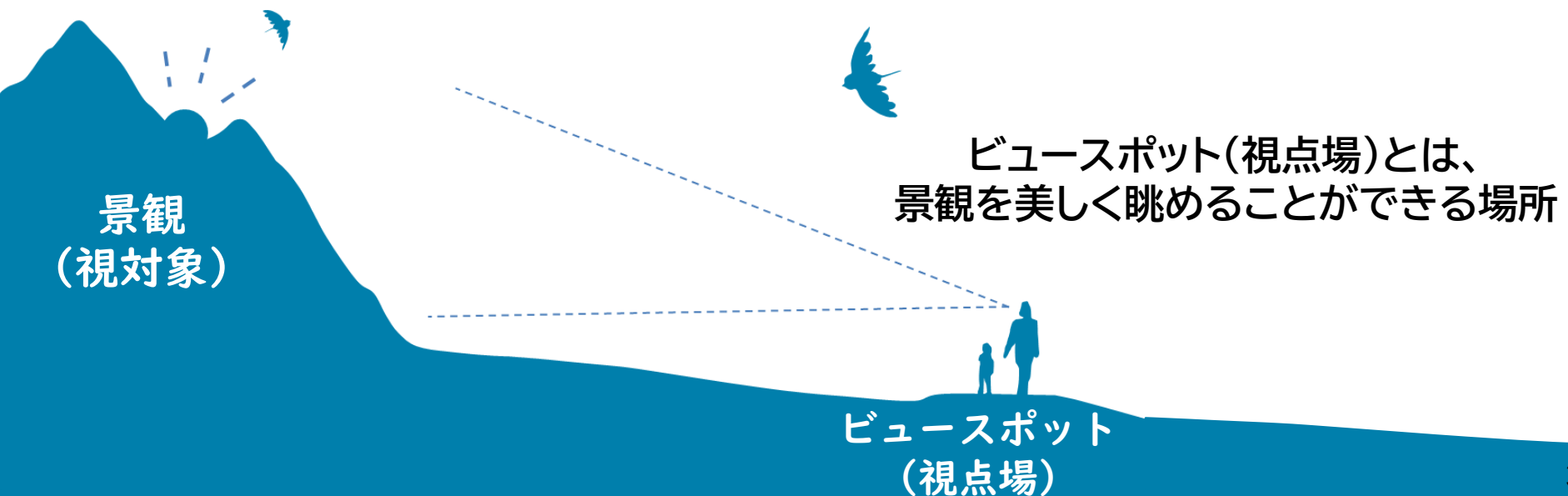
景観資源の魅力発信に関する取組について

1. ビュースポットおおさか発掘・発信プロジェクト

ビュースポットおおさかの概要と目的

- 概要 大阪の景観を美しく眺めることができる場所(ビュースポット)を、一般からの募集により発掘し、『ビュースポットおおさか』として選定。
- 目的 ビュースポットを府内外に情報発信することで、府民・事業者、府への来訪者の方々の景観への興味・関心の向上を図る。

- 府民や事業者の景観に対する興味や関心の醸成
 - まちに対する魅力の再認識や誇りと愛着(シビックプライド)の向上
- ⇒⇒⇒ 「気軽に景観づくりに参画できる場づくり」「良好な景観形成」

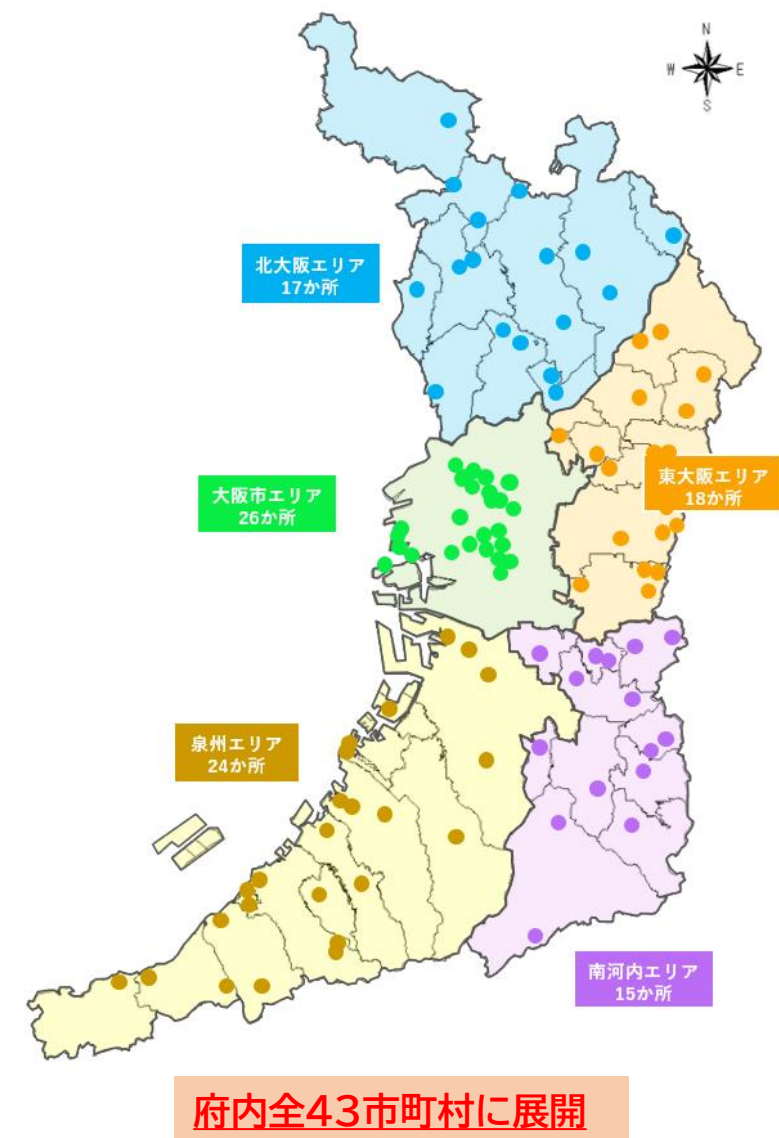


これまでの取組の経過

	選定スポット例	魅力発信事業
第1回選定 2019年9月25日公表 28か所選定済	 通天閣を眺める新世界 (大阪市浪速区)  箕面大滝を眺める 瀧前休憩所(箕面市)	◆モバイル景観クイズラリー 2019年10月1日～12月31日 ◆PR動画・写真募集 2021年3月17日～5月28日
第2回選定 2021年6月30日公表 26か所選定済	 御領水路と御領菅原神社を 眺める御領橋周辺(大東市)  日本一美しい古墳を眺める ニサンザイ古墳前(堺市)	◆景観フォトラリー(54か所対象) 2021年9月22日～11月26日
第3回選定 2022年11月9日公表 26か所選定済	 ため池に浮かぶ読書の森を 眺める歩道(松原市)  たくさんの新幹線を眺める モノレール車窓(摂津市)	◆景観フォトラリー(80か所対象) 2022年11月23日 ～2023年2月16日
第4回選定 2024年3月29日公表 20か所選定済 →合計100か所に	 阿波座ジャンクションを 眺める中央大通(大阪市西区)  大阪平野夕景を眺めるなにわ川 東大阪スカイテラス(東大阪市)	→本資料6ページ以降でご説明

選定スポットの概要

○ 府内全100か所を選定済み



		合計	
地域別	北大阪エリア	17件	100件
	大阪市エリア	26件	
	東大阪エリア	18件	
	泉州エリア	24件	
	南河内エリア	15件	
カテゴリー別 (視対象の分類)	地形特性 (山並み、海岸、平野、中流河川等)	38件	100件
	歴史特性 (歴史的街道、古墳群、寺内町、城郭等)	23件	
	都市・インフラ特性 (広域幹線道路、鉄軌道、大規模公園、港湾等)	19件	
	土地利用特性 (超高層ビル群、工業用地、大規模建築物等)	20件	

ビュースポットおおさかの魅力発信

(前回の景観審議会(令和6年3月)以降の取組)

ビュースポットおおさか公式ガイドブック

○ 全100か所のビュースポットを紹介する公式ガイドブックを発刊し販売を開始(R6.4)

- ・ビュースポットから見える景観の写真を多数採用(全100頁)
- ・市町村や関係団体等との連携により、府民や来訪者に幅広くPR
- ・府政情報センターにて1冊160円で販売中



詳細なマップ付き



関連情報

ビュースポットおおさか銘板

○ 現地にビュースポットであることを紹介する銘板を設置(R6.3～)

※管理者の同意を得られたものから順次設置(府内39箇所に設置済み)



銘板イメージ

(QRコードより詳細な情報の確認が可能)



貝塚寺内町(貝塚市)



狭山池(大阪狭山市)

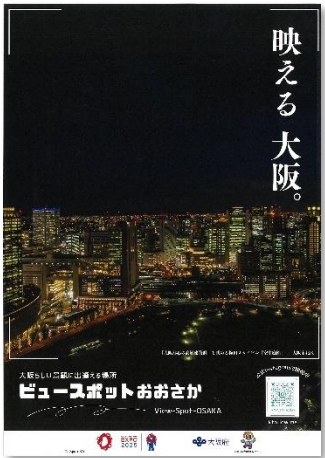
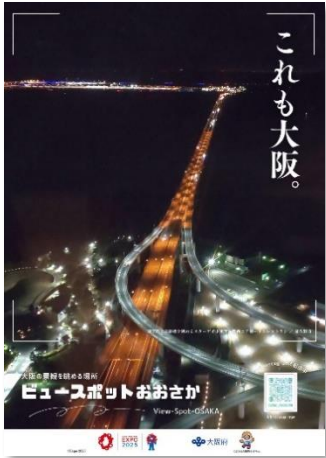


五月山緑地(池田市)

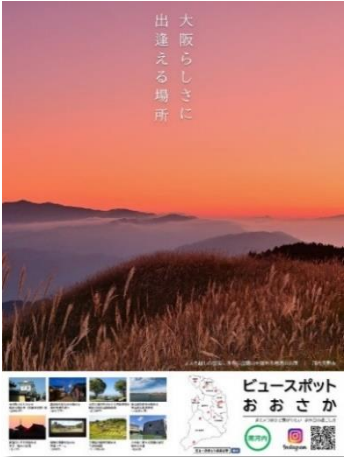
PRチラシ・ポスター

○ チラシ・ポスターを作成し、府庁本館、出先事務所等で配架・掲示

【PR用チラシ】



【PR用ポスター】



ビュースポットおおさか特設サイト

○ 特設サイトを開設(R6.9.26)し、ビュースポットおおさかの魅力をPR



👉ビュースポットおおさかの魅力が伝わるビジュアルデザイン

👉府公式景観インスタグラムの投稿内容をリアルタイムで反映



「ビュースポットおおさか」
特設WEBページ



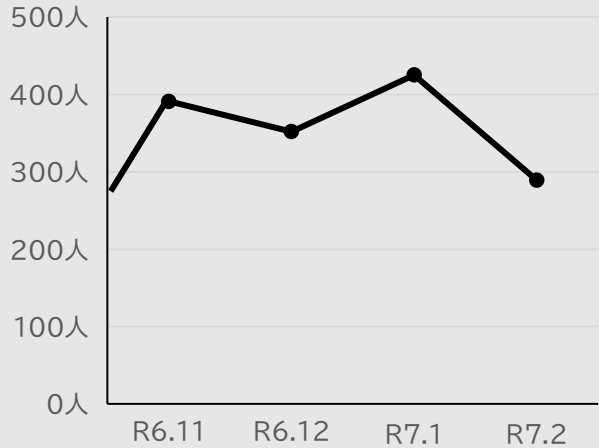
ビュースポットおおさか発掘・発信プロジェクトとは

世界に誇れる大阪の魅力ある景観、きらりと光る個性豊かで多彩な大阪の景観を美しく眺めることのできる場所（ビュースポット）を一般からの募集により発掘し、「ビュースポットおおさか」として選定したものを発信していくことで、府民・事業者・来訪者の方々に大阪の景観に興味をお持ちいただき、府域全体の良好な景観形成を推進していくとする取組です。

ビュースポットおおさかをエリアから探す



アクセス数の推移



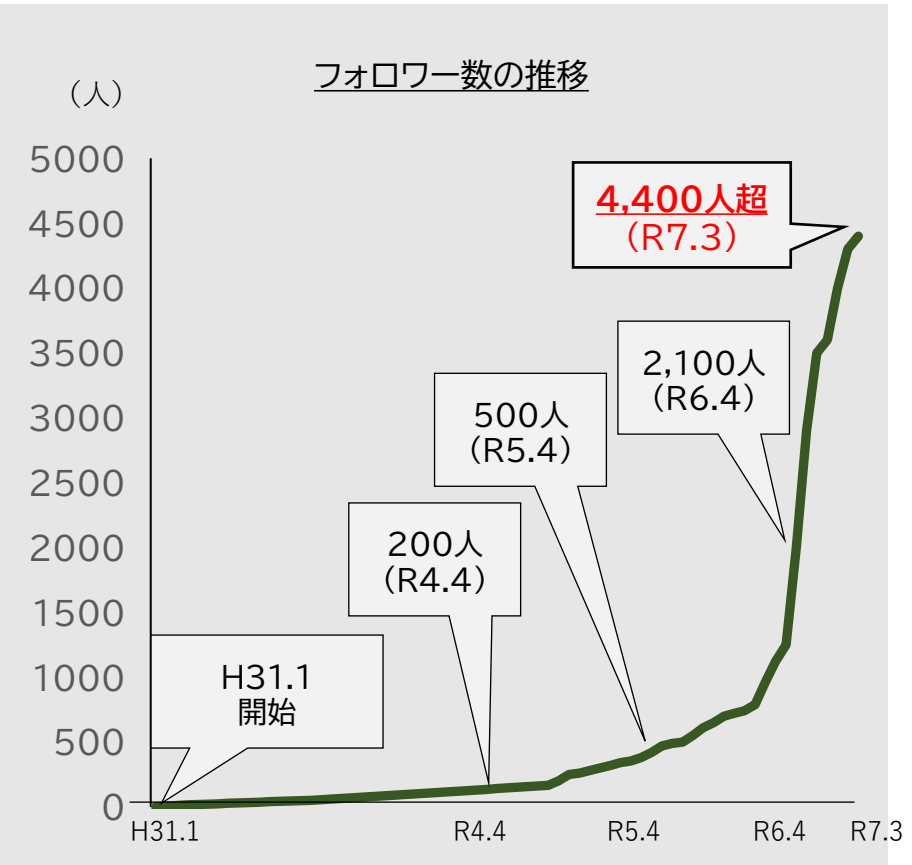
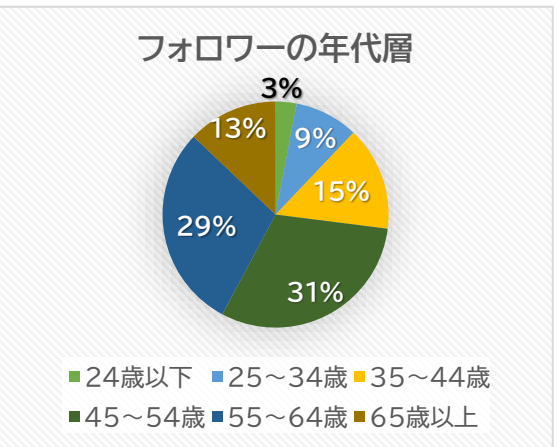
府公式景観インスタグラム

○ ビュースポットの写真や動画を活用し、**SNSで効果的に景観の魅力を発信**

・ 大阪府公式『景観インスタグラム』で、**景観をテーマに“刺さる”コンテンツを配信**



○フォロワー属性
<居住地>
・国内 94.3%(大阪市、堺市、神戸市等)
・国外 5.7%(中国、台湾、ナイジェリア等)



大阪府公式景観インスタグラム
『OSAKA LANDSCAPE』



ハッシュタグキャンペーン

- ビュースポットおおさか100か所選定を契機に、府民による大阪の風景写真の投稿、拡散を促すため、**Instagramを活用したハッシュタグキャンペーンを実施**



#映える大阪ハッシュタグキャンペーン

概要

- ・「#映える大阪」をタグ付けした風景写真・動画の投稿を募集
- ・府公式Instagramによるシェア、拡散
- ・投稿者に抽選で公式ガイドブックを贈呈

期間

令和6年4月22日～5月6日(15日間)

⇒概ね2週間で投稿件数331件、フォロワー170人増

参考: 令和5年4月～令和6年3月のフォロワー増加数
⇒1,138人(約95人/月)

ビュースポットおおさかフォトコンテスト

- 「ビュースポットおおさか」をテーマとしたフォトコンテスト(Instagram)を開催
- 「いいね！」数による参加型審査を通じ、景観魅力の拡散及びファン層の拡大を目指すもの

ビュースポットおおさかフォトコンテスト

※映える大阪プロジェクトの一環として実施

概要

- ・「ビュースポットおおさか」の視対象が被写体となっている写真、または「ビュースポットおおさか」で撮影した写真の投稿を募集
- ・「いいね！」数による参加型審査

投稿期間

令和6年10月1日～11月30日(2か月間)



大阪地区オールトヨタによる広報協力



コンテスト等情報サイト Koubo

参加型審査プロセス

1. Instagramに写真を投稿
 - 『#ビュースポットおおさかフォトコンテスト』投稿
2. 事前選定、リポスト
 - 事務局(建築環境課)による事前選定
 - 府公式アカウントでリポスト
3. 「いいね！」数による参加型審査
 - 設定期間中の「いいね！」数により上位投稿を決定
4. 入賞者には景品も用意
 - ガイドブックを景品化することで、ファンをさらに拡大



<審査結果>

- ・応募件数 : **1,156件**
- ・総いいね数(累計) : **26,457件**
- いいね数上位20名が入賞

<成果>

- ・期間中のInstagramリーチ数 : **2.4万件**
- ⇒前2か月間と比較して**17.8%の増加**
- ・期間中の新規フォロワー数 : **565人**

ビュースポットおおさかフォトコンテスト

<入賞作品>

映える大阪大賞(1位)



映える大阪特別賞(2～6位)



その他、映える大阪奨励賞・映える大阪景観賞として14作品が入賞



ビュースポットおおさかデジタルスタンプラリー

- スマホアプリを活用したデジタルスタンプラリーを開催し、府域周遊を促進
- ビュースポットおおさかを対象とした景観ウォークラリー×7、景観サーキットラリー×10の合計17コース(62スポット)を設定

ビュースポットおおさかデジタルスタンプラリー

※映える大阪プロジェクトの一環として実施

- 概要
- ・スマホアプリ「SpotTour」を活用(参加無料)
 - ・GPS機能を活用し、デジタル上で参加が可能
 - ・ビュースポットを巡る17のラリーコースを設定

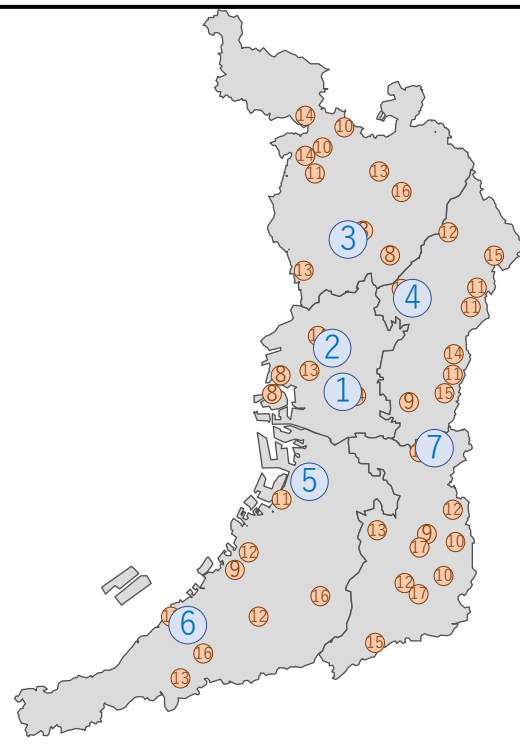
期間

令和6年10月1日～令和7年2月28日(4か月間)

歩いて巡る景観ウォークラリー 公共交通等で巡る景観サーキットラリー

1. 大阪市(天王寺区・阿倍野区)エリア
2. 大阪市(天満橋・梅田周辺)エリア
3. 北大阪エリア
4. 北河内エリア
5. 堺市エリア
6. 泉州エリア
7. 中・南河内エリア

8. 万博を感じる
9. 三大寺内町を巡る
10. 棚田を巡る
11. 府営公園・府民の森を巡る
12. 歴史街道を巡る
13. 土木インフラを巡る
14. 眺望スポットを巡る
15. 絶景の山頂を巡る
16. 花々や紅葉を巡る
17. 南河内を鉄道で巡る



アプリ「SpotTour」

<参加者コメント>

- ・すぐ身近にこんな景色があるとは知らず、良い経験になった。
- ・初めて訪れた市町村もありワクワクを感じられた。
- ・普段気にせずに通りが過ぎていた所をゆっくりと楽しめた。
- ・こういうイベントではないと、訪れることがない場所。
- ・あらためて大阪の良さを感じることができた。

<参加者数等>

- ・参加者数 : 2,438人
- ・クリア者数(累計): 283人

企業・大学等との連携 ①ビュースポット管理者

○ ホテル等集客施設の管理者と連携し、ポスターやフォトパネル等を活用して現地での広報を展開



「大阪都心の高層建築群」を眺める
梅田スカイビル「空中庭園」
<大阪市>



大阪湾を眺める
さきしまコスモタワー展望台
<大阪市>



関空島と連絡橋を眺める
スターゲイトホテル関西エアポート
<泉佐野市>



企業・大学等との連携 ②交通関係事業者

○ **鉄道事業者や道路管理者と連携**し、ポスターや案内板等での広報を展開

【鉄道駅】



阪急電鉄



京阪電鉄



阪堺電鉄

←大阪メトロ全120駅でのポスター掲示
【掲示期間: 2024年12月1日～2025年1月31日】

地域の魅力を鉄道で巡る
モデルルート

【おすすめ モデルルート 7選】 JR西日本

- 世界遺産！ 百舌鳥・古市古墳群巡りルート
- 弘法大師の足跡をたどって
- 日本遺産 西国三十三所、竹内街道、女人高野を巡る
- 土木構造物、有名建築物巡りルート
- 地域のワイン・地酒 飲み比べルート
- のんびり大人の遠足ルート
- まちなみを散策しながら「ビュースポットおおさか」を巡るコース

各モデルルートは、このQRコードをスマホでダウンロードしていただけます。
ダウンロード: 06-6244-0770 直通
https://www.viewspot-osaka.jp/

南河内・近畿・あわせ
大阪府 交通振興課 交通計画課
〒595-0171 大阪府南河内郡太子町2丁目
電話番号 06-6244-0770 直通
https://www.viewspot-osaka.jp/

近畿日本鉄道

南海電気鉄道

近畿日本鉄道

近畿日本鉄道

↑鉄道で巡るモデルルート(南河内)
【近鉄・南海】

【阪神高速(パーキングエリア)】



↑朝潮橋PA、泉大津PA、中島PAでの動画配信

【サイクルライン(自転車道)】



←自転車利用者
向け案内板
(大阪府内3か所、
京都府内1か所設置)

ビュースポットおおさか

QRコードを読み取って
詳細をcheck!!

ViewSpotOsaka

大阪らしい景観に出逢える場所

ビュースポットおおさか

企業・大学等との連携 ③大学・市町村

- 近畿大学と連携し、ビュースポットおおさか紹介冊子等を英訳化
- 市町村と連携し、地域でのイベント等での紹介やコラボ動画の配信を実施

【近畿大学(国際学部本田ゼミ)】



→公式ガイドブックについても英訳化を予定

【市町村】



市民向けイベントでのビュースポットおおさかPR

商業施設にPRコーナーを
設置(八尾市)
[日時:R6年8月
場所:イズミヤショッピング
センター八尾店



↑吹田で見つけた、すてきな景色
(大阪府×吹田市)



↑ここに残る景観資源
(大阪府×岸和田市)

府・市コラボ動画の配信

企業・大学等との連携 ④広域連携(他府県)

○ **近隣府県との連携**等を通じ、広域的な情報発信を展開

【兵庫県】 ホームページで相互の取組を広報



兵庫県ホームページ

【滋賀県】 相互に景観資源のPRを展開



滋賀県公式Instagram
「ふるさと滋賀の風景」

【他府県での広報】 ※再掲



阪急電鉄
(京都河原町駅、神戸三宮駅等での掲示)



大阪府ホームページ



大阪府公式Instagram
「osaka_landscape」



自転車利用者向け案内板
(京都府内1か所設置)

企業・大学等との連携 ⑤旅行雑誌・集客イベント等

○ 旅行関係の雑誌や集客イベント等において、ビュースポットおおさかを広く周知

【旅行関係雑誌等】



地球の歩き方 ～大阪～

【集客イベント】



←もずやんアニバーサリー

↓なにわ建築フェスタ



↑CYCLE MODE RIDE OSAKA 2025

↓鉄道まつりwithモノレールサミット



旅の手帖



大阪デスティネーションキャンペーン

2.映える大阪プロジェクト

「映える大阪プロジェクト」とは

概要

多くの方々が大阪を訪れる2025大阪・関西万博を契機として、
大阪府や市町村、関係者が一体となって、ビュースポットおおさか等大阪の景観魅力を
知り・体感できる各種イベントをパッケージ化して展開・発信するプロジェクト

目的

- 府内に点在する都市景観や自然景観、歴史・文化景観などの個性豊かな景観資源を
守り、創り、育て、活用し、多彩な大阪の魅力をさらに高めていくこと
- 良好な景観形成に向けて、多くの人々が景観に愛着や関心を持つことにより、地域
における景観づくりの取組の活性化を図っていくこと



共通ロゴ

(プロジェクトのイメージ)

大阪府や市町村、関係団体が行う景観に関するイベント情報を集約

スタンプラリー

フォトコンテスト

周遊ツアー

まちあるきハイキング

建築物特別公開

パネル展示
景観イベント

景観セミナー

大阪府による広域的な情報発信 参画団体の相互協力による広報



映える大阪リーフレット

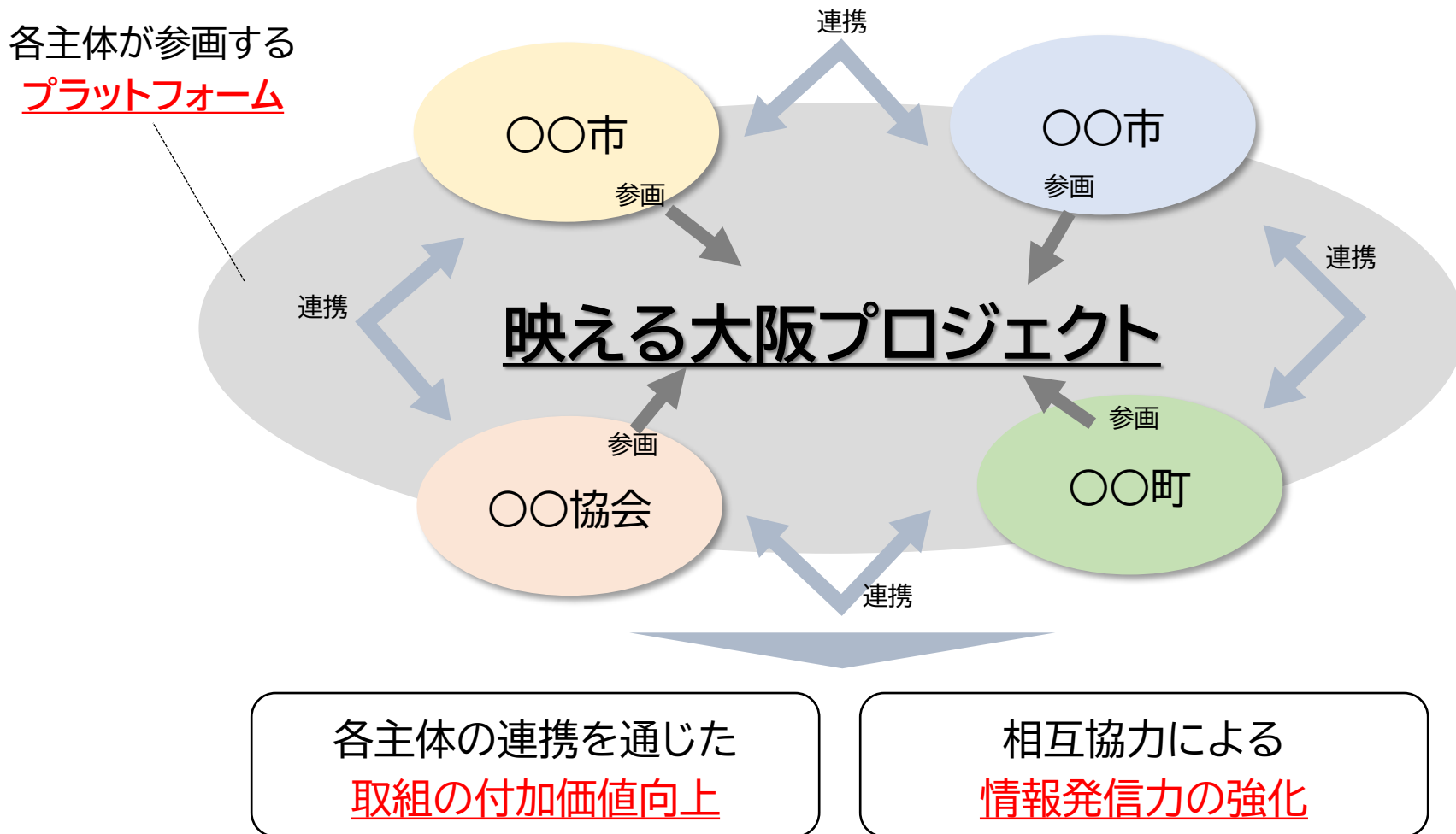


特設サイト

プロジェクトの
充実化
(参画団体やイベント
の拡充等)

「映える大阪プロジェクト」の狙い

○各主体が個々に展開してきた景観に関するイベント等の取組について、広域自治体である府が旗振り役として構築したプラットフォーム(映える大阪プロジェクト)への参画を促すことで、各主体の取組の付加価値向上や相互協力による情報発信強化を図ろうとするもの



「映える大阪プロジェクト」が推進する3つのアクション

プロジェクト期間 令和6年10月1日～令和7年10月13日(万博閉会日まで)

1 大阪の景観を知ろう

具体的な
プロジェクト

- 景観パネル展
- 景観セミナー

イベント例)
こころに残る景観展(岸和田市)

「こころに残る景観資源発掘プロジェクト」で指定された106の景観資源の写真や応募者エピソード等をパネルにて、岸和田市内の市民センターや商業施設を巡回展示



2 大阪の景観を巡ろう

具体的な
プロジェクト

- フォトコンテスト
- スタンプラリー

イベント例)
第64回奥河内観光写真コンクール(河内長野市)

河内長野市、千早赤阪村、金剛山、岩湧山のいずれかの観光資源を被写体とした写真コンクール



3 大阪の景観を体感しよう

具体的な
プロジェクト

- 景観まちあるき
- 建築物特別公開

イベント例)
じないまち四季物語「冬」
新春・初鍋めぐり(富田林市)

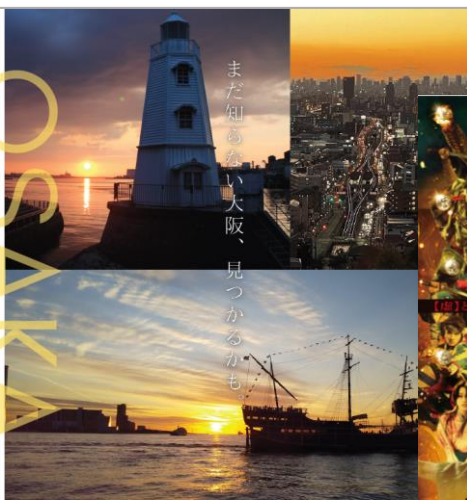
寺内町の冬のたたずまいを感じながら、鍋メニューを味わうまちあるきイベント



- ⇒ **30団体、120を超えるイベント**が「映える大阪プロジェクト」に参画(令和7年3月20日現在)
- ⇒ 参画団体やイベントの拡充等、プロジェクトのさらなる充実化を目指す

「映える大阪プロジェクト」の広報

○ 参画団体による相互協力により、効果的な広報を展開



映える大阪プロジェクト 2024.10.13~2025.10.13
大阪の美しい景観の魅力を届けます。
プロジェクトの期間中、大阪の景観の魅力をj知る、巡る、体感するイベントを府内一円で展開します。どうぞ、お楽しみください。

主なイベント
・インスタフォトコンテスト
・デジタルスタンプラリー
・秋葉祭典
・まちあるきツアー など

↑ プロジェクトPRポスター

↓ 映画「八犬伝」とのタイアップ



大阪の美しい景観を見つけよう 2024.10.13~2025.10.13
映える大阪プロジェクト
プロジェクトの期間中、大阪の景観の魅力をj知る、巡る、体感するイベントを府内一円で展開します。どうぞ、お楽しみください。

↓ 市町村広報誌



映える大阪プロジェクト

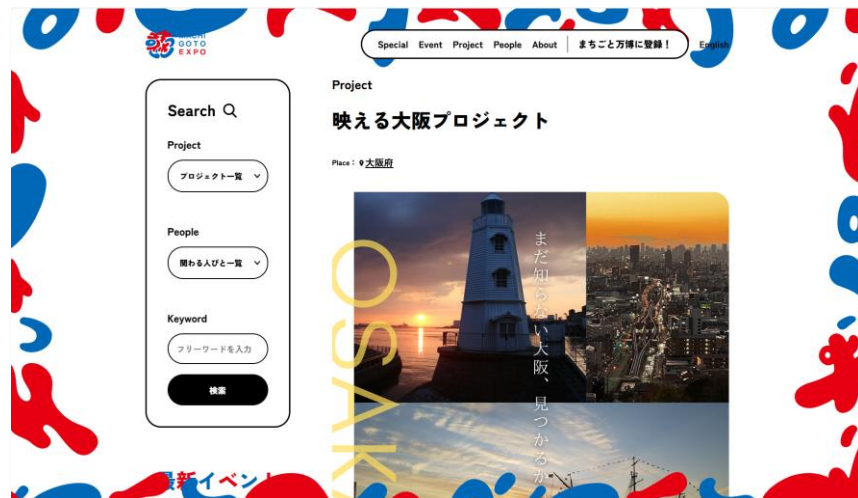
9718



大阪府建設環境部 06-6210-9718

「映える大阪プロジェクト」などの詳細は、府HPをご覧ください。
●実施期間 10月1日(火)~来年10月13日(日)
●大阪府建設環境部 06-6210-9718

↓ まちごと万博
(大阪まちごと万博共創プラットフォーム)



大阪の美しい景観の魅力をお届けする「映える大阪プロジェクト」



→ 業界団体機関紙
「建築人」



3.今後の展開

令和7年度の取組(景観資源の魅力発信の今後の展開)

- **大阪・関西万博**を契機として来阪される方を主なターゲットとした多角的な広報を展開
- 市町村や関係団体と連携した「**映える大阪プロジェクト**」のさらなる**充実化**(景観イベント等の拡充)
- 「**ビュースポットおおさか**」を活用した**府民参加型の取組**を通じ、景観に関する興味や愛着を醸成

